2009 年度 小委員会活動成果報告

（2009 年 2 月 1 日作成）

小委員会名	確率・統計手法の工学利用小委員会		**主 査 名**：森 保宏 **就任年月**：2007 年 4 月
所属本委員会 （所属運営委員会）	構造委員会 （荷重運営委員会）		**委員長名**：中島正愛 **主 査 名**：河井宏允
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 （箇条書き）	・ますます重要性を増す確率，リスクの分野において，確率・統計手法の理解と普及を会員に促す。 ・「事例に学ぶ建築リスク入門」を用いたシンポジウムの開催 ・確率・統計、信頼性理論の普及と活用 ・「信頼性工学の最新動向と将来展望」の刊行 ・確率・統計、信頼性理論に関する研究推進と荷重指針の改定に関する検討		
委員構成 （委員名（所属））	**委員公募の有無**：有		
	森 保宏（名大）、高田毅士（東大）、今塚善勝（大林組）、石川孝重（日本女子大）、井戸田秀樹（名工大）、大鳥靖樹（電中研）、樫村俊也（竹中工務店）、北嶋秀明（ETRA 環研）、日下彰宏（鹿島建設）、小檜山雅之（慶応大）、斎藤知生（清水建設）、高橋 徹（千葉大）、趙 衍剛（神奈川大）、林 孝幸（東京海上日動ﾘｽｸｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ）、平田京子（日本女子大）		
設置 WG （WG 名：目的）	リスクの概念普及 WG：「建築リスク入門」を活用したリスクの概念の普及のための活動内容の検討，原案作成，および直上委員会の普及活動のサポート 信頼性工学に関する最新動向調査 WG：信頼性工学およびリスクマネジメントに関する最新の研究資料の収集とレビューの作成，抄録集を資料集として販売		
2009 年度予算	160,000 円	**ホームページ公開の有無**：有 **委員会 HP アドレス**：http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s28/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 （シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 （シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等）	1．連続シンポジウム「建築リスク評価の基礎とその活用」 参加者数 42 名 4 回で延べ 121 名 （資料：◆連続シンポジウム◆ 建築リスク評価の基礎とその活用）
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 （当初の活動計画と得られた成果との関係）	1．確率・統計手法の普及を目指した連続シンポジウムの開催 2．連続シンポのフォローアップによる普及活動を目的とする WG の設置 3．信頼性工学の最新動向調査及び抄録集刊行を目的とする WG 設置
委員会活動の問題点・課題	1．2014 年頃に改定予定の荷重指針への対応